

保護者の皆様からアンケートでいただいた文章記述（全9件）

◆ 学習計画表や提出物、宿題等、テスト期間中も声をかけて書くように伝えていますが、書かない…何で？？親は子供のことに一生懸命でも、子供は、何を一番にするべきなのか、考えていないので困る。勉強のやり方、ノートの使い方（書き方）、先生から子どもへ教えていただきたいです。

◆ このままでは行きたい高校に行けなと、危機感を持たせてほしい。親が言っても伝わらない。

学校から 日頃から、子供たちに声をかけていただき、ありがとうございます。今回の学校評価の保護者アンケート「進路について親子で話し合い、学習に目標をもたせるようにしている。」の項目で、前期アンケートに比べ、全年の肯定的評価が5%以上増加しています。このことから、保護者の皆様が、生徒の将来について、真剣に考え、家庭で取り組んでいる様子が伝わってきます。頸城中学校では、キャリア教育で、将来のことを考えたり、中学卒業後の進路について考えたりしています。また、勉強のやり方についても、入学時に生徒、保護者の両方に「頸城中学校 教育ハンドブック」を配布し、指導しています。ノートの書き方についても、年度当初の授業で指導しています。しかし、なかなか身につかないのが現状です。これから保護者と学校が協力し、生徒が目標をもって前向きに頑張れるよう、教育活動を進めてまいります。

◆ 定期テスト5教科を1日で、9教科を2日でやるのはどうなのかなと思います。他の学校は5教科を2日、9教科を3日でやっている学校もあるなか、子供にとってはハードなスケジュールで大変だと思います。実際、頭の中がパニックになるとも言っています。もう少し考えていただけたらと思います。（5教科を2日間に分けてほしいという同じような意見が他に2件あり。）

学校から 生徒は、日頃から授業を頑張っています。定期テストは、日頃の学習の成果を試す場です。同じように、高校入試や実力テストも日頃の学習の成果を試す場であり、1日で5教科行っても、1日で9教科行っても、1年生70分、2年生80分、3年生90分です。日頃の家庭学習の充実を図り、計画的に学習を進めるよう指導していきます。また、テスト前には、部活動停止期間や質問を受ける機会も設定しています。学校とご家庭で協力して、生徒が計画的に学習を進める力をぐくめるよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆ 部活予定など早めに教えてもらいたいです。親の参加が必要な活動（行事や個別面談）の出席率をとる場合は、早めに連絡をしてもらいたいです。（私の仕事が不規則なため、勤務表作成都合、例えば12月の予定でしたら11/10までに休みを希望しないといけない為）

学校から 部活動の予定などを早めにお伝えできずご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんでした。授業参観や各種行事、部活動の予定等については、タブレットの持ち帰りや日常化し、お便り類のペーパーレス化やアプリでの出欠連絡もできるようにするかもしれません。しかしながら、現在は、難しい状況です。今後、条件を整えながら、GIGAスクール構想を進めてまいります。

◆ お便り類のペーパーレス化やアプリでの出欠連絡を希望します。

学校から 現在、一人1台タブレットが導入され、授業での活用が進められています。12月には、音楽祭の動画を持ち帰りました。将来的には、タブレットの持ち帰りや日常化し、お便り類のペーパーレス化やアプリでの出欠連絡もできるようにするかもしれません。しかしながら、現在は、難しい状況です。今後、条件を整えながら、GIGAスクール構想を進めてまいります。

◆ 降雨時の自転車通学は危険を伴うし、保護者の送り迎えは負担になるので通年バス通学にして欲しい。

学校から お子さんの安全について、ご心配のことと思います。自転車通学生全員を通年バス通学にするのは、学校で判断できることではありませんが、全年度が冬と同じように補助が出ることはないと考えます。金銭的な負担は増えてしまいますが、夏季（4月～10月）の間、天候等に応じて実費を払ってバスに乗って通学することは現在でも可能です。

◆ メディアの環境が、整い過ぎる中、約束を守ることが、出来ないことに日々戦っています。

学校から 多くの保護者の皆様が同じような悩みを抱えていると思います。メディアを利用しないことは難しい世の中ですが、家庭内でルールを定め、粘り強くメディアコントロールにすることが大切です。中学校でも、講演会を行ったり、たよりを出したりしています。これからも、家庭と学校が協力して、メディアにうまく付き合える生徒を育てていきたいと思います。

アンケートにご協力ありがとうございました

- きます。また、授業のUD化（誰もがわかりやすい授業）を進めるのはもちろんですが、多様な学習形態が予想されます。通級、取り出し、適応指導等を行う際、その生徒が差別や偏見を受けるようなことがあってはいけません。全ての生徒に多様な学習形態があり、どこで学習しても同じ1時間であるということを理解してもらう必要があります。中学校の難しい学習内容を理解するためには、様々な方法があって、教師が寄り添って指導していくことが重要なです。頸城中の生徒はそこを理解していて、別室で勉強をする生徒に対して、「がんばって」などの優しい言葉掛けをしてくれます。ずっと続けてもらいたい立派な姿です。
- コロナ禍が去ると、保護者や地域住民、部活動外部指導者、大学関係者、他校等との交流もより盛んになることが予想されます（花、知、部活動など）。交流の際は指導してくれる方の話をしっかりと聞き、礼儀正しい言動がとれることが「愛される学校」となるための大事な条件となることでしょう。

今、頸城中の生徒は自分の言動に自信をもち、生き生きと生活しています。また、学校生活の中でたくさんの優しさや温かさが増えてきています。現状に満足することなく、箱根駅伝の青山学院大学の学生のように前を見て、自分の目標を目指し、一人一人が成長していったほしいと思います。そして生徒も職員も今、現実にある「絆」を大切にすると共に、さらにたくさんの「絆」を深めていけるように……。

球技大会大成功！（12月23日5・6限）

消毒等の感染症対策をした上で、体育館、武道場、多目的室に分かれ、卓球、バスケットボール、ドッジボール、バドミントンを行いました。決勝は、各種目が体育館に集まり、全校生徒がギャラリーで見守る中、それぞれ白熱した試合が繰り広げられました。

球技大会は、桑原生徒会長の公約であり、企画・準備から当日の運営まで、生徒会総務が中心となり、生徒の手で運営された行事となりました。コロナ禍に負けない、生徒のパワーと頸城中の団結力が感じられ、勝ち負けに関係なく、頸城中が一つになった瞬間でもありました。現生徒会総務は、今年度強調して取り組む4項目について真摯に向き合い、コロナ禍の中、年度当初の構想とは形を変えつつも、「球技大会」「リーダーによる集会」「地域とのつながり」「学校行事の活性化」のすべてにおいて成果を出しました。まさに、生徒会スローガン「信～笑顔の輪を広げよう 新たなステージへ～」を具現化した生徒会活動だったと思います。1・2年生は、今年度の生徒会活動のよいところを受け継ぎ、さらに頸城中を活性化するものと期待しています。



学校近より町内回覧

令和4年1月18日 No. 9

上越市立頸城中学校

〒942-0164 頸城区溝口 60

TEL 530-2405 FAX 530-2014

学校メール kubiki-j@jorne.or.jp

頸城中HPにアクセス！

頸城



新年あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします



昨年中は、頸城中学校の様々な教育活動に、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をいただきました。改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今年も昨年同様、よろしく願っています。

校長 田中 敦



絆 ～3学期始業式の校長講話より～

- 今日から3学期が始まりました。
- 新年に当たり、今年の合い言葉について話したいと思います。
- 当校では私が校長になってから毎年、合い言葉を示し、様々な場面で私が話したり、皆さん考えてもらっています。平成31（令和元）年は「凡事徹底」。令和2年は「悪いやり」。令和3年は「前へ」でした。令和4年は「絆」を合い言葉にしたいと思います。その理由は4つあります。
- 私たちはたくさんの人と関わりながら日々の生活を送っています。今後、日本はさらなるグローバル化を迎えることになります。髪の色、肌の色、瞳の色などが違う人も私たちと共に生活するようになっていくはずで。そのような人々を差別したり、偏見の目で見ることなく、仲間としてつきあっていく必要が出てくるはずで。どんな人も受け入れる心の深さが大事です。
- 生徒同士、教師同士はもちろんのこと、生徒と教師も互いに手を取り合いながら成長していかなければなりません。生徒同士は生徒数の減少もあり、男女や学年にこだわることなく、関わり合いながら様々な活動に取り組む必要ができてきます。その活動の中でのルールとして異性を大切にすることや目上の人への礼儀をおろそかにしてはいけません。頸城中の現状をみると、例えば、部活動でも一つの学年だけでチームを組むことは難しくなっています。上級生は練習、下級生は球技などという固定観念は捨てなければなりません。みんなで力を合わせ、目標に向かって切磋琢磨していかなければなりません。
- 授業では今までどおり、ペア活動を重視するなど「主体的・対話的で深い学び」の実現に努めています。

R3後期（全校）生徒アンケート		全校生徒		1年生		2年生		3年生	
		後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
1	休み時間のうちに授業準備を行い、チャイムスタートを守っている。	98.5	98.5	100.0	100.0	95.5	95.5	100.0	100.0
2	授業中は、私語なく、しっかり話を聴いている。	95.0	94.5	92.0	95.2	93.9	94.0	98.6	94.5
3	授業に忘れ物をしていない。	96.0	97.5	96.8	100.0	92.4	94.0	98.6	98.6
4	授業での挨拶や返事を元気にしている。	92.5	92.0	93.5	100.0	90.9	87.9	92.9	88.8
5	提出物を期限までに提出している。	82.9	87.0	93.5	95.1	68.1	75.8	87.4	90.3
6	授業の進め方や学習内容がよくわかる。	91.5	91.0	90.3	93.5	92.5	87.9	91.6	91.7
7	授業では、自分の考えをもち、進んで表現（話すや書く）している。	91.0	87.5	93.6	93.6	87.9	80.3	91.6	88.8
8	授業後の振り返りをきちんと書いている。	96.0	97.0	96.8	96.8	96.9	97.0	94.4	97.2
9	授業の活動を通して、自分の考えを深めている。	95.0	93.5	95.2	93.5	93.9	95.5	95.8	91.6
10	テストに向けて計画的に学習に取り組むことができた。	70.8	72.0	79.0	80.7	59.1	63.7	74.7	72.2
11	1日あたりのめやす時間（1年生70分、2年生80分、3年生90分）の家庭学習を行っている。	56.8	49.0	50.0	53.3	50.0	51.5	69.1	43.0
12	法律や学校のルールを守って生活している。	99.5	98.0	100.0	98.4	98.5	100.0	100.0	95.8
13	あいじめをしない、許さない集団づくりに努力している。	99.5	99.5	100.0	100.0	100.0	98.5	98.6	100.0
14	☆係や当番の仕事をしっかりと行い、仲間役に立っている。	98.5	100.0	98.3	100.0	98.5	100.0	98.5	100.0
15	周囲の人の意見に流されず、自分の考えで行動している。	95.5	94.5	95.2	95.2	93.9	95.5	97.2	93.0
16	☆地域の行事や校内外のボランティア活動に参加し、地域や学校に貢献している。	68.7	64.0	78.7	62.9	60.6	65.1	67.6	63.9
17	☆地域や校内でさわやかなあいさつを進んで行っている。	87.4	92.5	93.6	93.5	80.3	94.0	88.8	90.2
18	今の自分の学校生活は充実している。	95.5	97.0	98.3	96.8	95.5	97.0	92.9	97.2
19	夜10時30分には、すべてのメディアをシャットダウンしている。	58.8	55.3	80.6	80.7	48.5	43.1	49.3	44.5
20	夜11時までに就寝している。	60.8	66.5	85.5	85.5	43.9	53.0	54.9	62.5
21	「生活チャレンジ週間」で作成した生活リズムで生活することができている。	64.6	70.3	75.8	77.4	53.8	60.6	64.7	73.2

R3後期（全校）保護者アンケート		全校保護者		1年生		2年生		3年生	
		後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期
1	決まった時間に家庭学習ができるよう、学習の環境を整えている。	71.6	72.2	61.3	71.4	74.2	76.1	78.1	69.3
2	テスト前や長期休業中は学習計画表を点検し、テスト結果を親子で振り返っている。	62.0	56.1	62.9	60.3	53.0	46.3	69.4	61.3
3	進路について親子で話し合い、学習に目標をもたせるようにしている。	80.0	69.6	69.4	54.8	71.2	59.7	97.2	90.7
4	法律や学校のルール、家庭のルールを確認し、家庭でも守らせている。	98.0	94.6	98.4	96.8	100.0	94.0	95.9	93.3
5	いじめや暴力について親子で話合い、いじめを許さない意識を高めている。	98.5	98.0	98.4	98.4	98.5	98.5	98.6	97.3
6	提出期限に間に合うよう、宿題やプリント類を提出させている。	86.6	86.8	90.3	96.8	83.3	82.1	86.3	82.7
7	学校行事やPTA活動に積極的に参加している。（または、今後参加していく）	88.0	88.3	85.5	90.5	89.2	89.6	89.0	85.3
8	地域の行事や校内外のボランティア活動に参加を促している。（または、今後促していく）	79.0	78.0	77.4	79.4	81.5	80.6	78.1	74.7
9	大人から積極的にあいさつや声掛けをしている。	95.5	97.1	91.9	93.5	96.9	100.0	97.3	97.3
10	親子で話し合ってメディア使用のルールを決め、それを守らせている。	63.7	63.4	69.4	65.1	56.1	58.2	65.8	66.7
11	「早寝・早起き・朝ごはん」を習慣付けている。	80.1	82.9	91.9	93.7	63.6	65.7	84.9	89.3
12	22時30分にはすべてのメディアのシャットダウンに家族全体で取り組んでいる。	59.7	63.4	83.9	82.5	48.5	52.2	49.3	57.3

* オレンジ部は前回比5%以上の増加、青色部は前回比5%以上の減少を表します。